

令和8年度 シラバス

教 科	芸術	科 目	音楽Ⅰ	学 年	第1学年	学 科 類 科 型	普通科・商業科
単位数	2単位	教科書	MOUSA1（教育芸術社）				
副教材							

学習目標	音楽 I の学習においては、音楽の基礎となる楽譜に親しむことと合唱を含む歌唱、クラシック音楽の鑑賞が中心となります。また、グループ学習では、アンサンブルに取り組みます。一人では味わうことができない音楽の楽しみを満喫し、積極的に活動に取り組むことで豊かな感性を磨いていくことを目標にしています。
------	--

キャリア教育の視点	様々な音楽が生活の一部となっている現在、音楽の楽しみ方は様々だと思います。基礎となる知識や技術があれば、今までより更に音楽を身近に感じ、自分に合った音楽の楽しみ方を発見することもできると思います。卒業してからも音楽に親しむために、知識を付け、感性を磨きましょう。
-----------	---

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4 月	校歌オリエンテーション	校歌の歌詞を覚えて斉唱します。さらに校歌に親しむために、少人数のグループに分かれて校歌を発表します。	実技テスト ワークシート
	5 月	校歌アンサンブル	音楽理論では楽譜の知識として音程の学習をします。キーボード学習に役立ちます。	
	6 月	楽譜の基礎知識・クラシック音楽の鑑賞～バロック音楽から古典派の音楽～	クラシック音楽の名曲を時代に沿って鑑賞します。	
	7 月	クラシック音楽の鑑賞		
2 学 期	8 月	器楽 ボディパーカッション	ボディパーカッションによるリズムアンサンブルを行います。グループでパートを決めて演奏します。	発表 実技テスト
	9 月	発表会		
	10 月	器楽 ギター	ギター学習では、基本的な奏法を身に付けます。3コードをマスターして	
	11 月	メロディ奏・コード奏・弾き語り 実技テスト	簡単な曲の引き語りに挑戦します。	
	12 月	合唱「言わない」	合唱曲に挑戦します。全員でハーモニーを感じながら歌います。	
3 学 期	1 月	日本音楽の鑑賞	日本の音楽の良さを感じ取り、感性を磨きます。	ワークシート
	2 月	器楽 キーボード	教科書の歌曲を中心に演奏します。	実技テスト
	3 月	音楽史のプレゼンテーション	グループで音楽史について調べ、プレゼンテーションを行います。	発表

学習方法	授業中の活動が中心となりますので、個人での活動も集団での活動も積極的に自主的に取り組んでください。実技においては歌唱、器楽を行います。上手く歌ったり演奏したりすることよりも、積極的に表現することを求めます。最初から上手くできる人はいません。やっていくうちに上手くなっていきますので思い切って表現活動に取り組んでください。
------	--

評価の仕方	定期考査は行いません。 知識・技能 A 表現(完成作品、創造的な技能) B 鑑賞(ワークシート、自己評価) 思考・判断・表現 A 表現(創意工夫) B 鑑賞(鑑賞活動、発表内容) 主体的に取り組む態度 A 表現(活動状況、提出物、発表、発表の工夫) B 鑑賞(鑑賞の発表、協働的な活動状況、感想)
-------	--

備考	
----	--